

回	テ - マ	調 査 目 的	反 映 状 況
第 1 回	電話による市政総合案内について (市民経済局広聴課)	コールセンター」に対する市民ニーズの把握。	【施策の実現・計画への反映】 ・市民の皆さまがコールセンターに最も期待するのは時間外の問い合わせサービスであるという調査結果に対しては、コールセンターの運営を年中無休で 8 時から 21 時まで対応可能な体制としました。 ・コールセンターという言葉が「わからない」という方が 15.5%であったことから、コールセンターの内容が誰にでもイメージできる、わかりやすい愛称を公募しました。その結果、コールセンターの愛称は「名古屋おしえてダイヤル」に決定しました。
	子どもの医療費助成について (子ども青少年局 子ども事業調整室)	子どもの医療費助成制度の拡充に対する市民意識の把握	【施策の実現・計画への反映】 ・子どもを生み育てやすい社会をつくるために、市民の皆さまが行政に望むことの 1 位が「子育ての経済的負担の軽減」(59.9%)、2 位が「安心して出産や子育てができる医療サービス」(56.6%)でした。こうした結果を踏まえ、子どもの医療費助成の対象を、平成 20 年 8 月から、入院は中学 3 年生まで、通院は小学 6 年生までに拡大することとしました。
	名古屋城本丸御殿の復元について (市民経済局 名古屋城整備室)	本丸御殿および本丸御殿の復元に対する市民の認知度を把握するとともに今後の効果的な広報活動の方法を探る。	【施策の実現・計画への反映】 ・今回のアンケートの結果、本丸御殿が復元されることで名古屋城の魅力や価値が高まると思う人は約 6 割にのぼることがわかりました。その一方で、具体的な PR 事業を知らないという方が 4 割近くにのぼり、また復元に対する厳しいご意見もあったため、より多くの市民に理解を得られるよう努力していきます。 ・参加してみたい行事として「当時の技術を受け継ぐ職人たちによる本丸御殿復元の公開作業」という回答が最も多かったことを踏まえ、市民が復元工事の作業現場を見学できるように現場を整備し、インターネット上でも職人の作業風景を順次公開していく予定です。

< 反映状況区分について >

「施策の実現・計画への反映」...すでに施策へ反映したものがあ。または、作成した計画等に結果を反映した。

「実現・反映予定」.....まだ実現はしていないが、近い将来、施策や計画等への反映が見込まれるものがあ、または、施策や計画の検討組織に資料提供し、検討の参考資料とした。

「検討・参考」.....当面、具体的な施策や計画等への反映予定はないが、将来的に反映を検討するものがあ、あるいは施策の達成状況等を把握するうえでの参考資料とした。

市政アンケートにおける施策への反映状況（平成 19 年度実施分） 平成 20 年 3 月末作成  
平成 21 年 3 月末一部修正

回	テ - マ	調 査 目 的	反 映 状 況
第 2 回	今後の区役所のあり方について (市民経済局区政課)	特色ある区役所づくりに対する市民意識の把握。	<p>【施策の実現・計画への反映】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回のアンケート結果などを踏まえ、平成 19 年 12 月に「区役所改革基本計画～改革の第一歩 区役所の自立に向けて～」を策定しました。</li> <li>この計画に基づき、区役所が市民に最も身近な行政窓口として、市民ニーズを的確に把握し、地域の特性に応じた施策を市民とともに確実に実施する「市民に信頼される地域の総合行政機関」をめざし、市民主体のまちづくりの実現に向けた自立的な区政運営を行っていくための取り組みを進めていきます。</li> <li>・また、より利用しやすい区役所(支所)を目指して、平成 20 年から 3 月の最終と最終前の日曜日、4 月からは毎月 1 回第 1 日曜日(平成 20 年 5 月と平成 21 年 1 月は第 2 日曜日)にも転入・転出に係る窓口業務を行うこととともに、「栄サービスセンター」、「地下鉄駅長室取次ぎサービス」など区役所(支所)以外の場所での証明書等交付サービスを拡大実施いたしました。</li> </ul>
	インターネットを活用した行政サービスについて (総務局情報化推進課)	市民ニーズや実態を正確に把握することにより、今後の本市における効果的な施策展開に役立てる。	<p>【施策の実現・計画への反映】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回の調査で「地域に関する情報で知りたいもの」の上位には、「行事や活動の情報」、「危険な場所」「危険な公園などの地理的な情報」が挙げられることがわかりました。この結果を「コミュニティ活動における IT の活用支援」事業に活用し、市民のニーズに合った地域のホームページが作られるよう支援を行いました。</li> </ul>

< 反映状況区分について >

「施策の実現・計画への反映」...すでに施策へ反映したものがある。または、作成した計画等に結果を反映した。

「実現・反映予定」.....まだ実現はしていないが、近い将来、施策や計画等への反映が見込まれるものがある、または、施策や計画の検討組織に資料提供し、検討の参考資料とした。

「検討・参考」.....当面、具体的な施策や計画等への反映予定はないが、将来的に反映を検討するものがある、あるいは施策の達成状況等を把握するうえでの参考資料とした。

市政アンケートにおける施策への反映状況（平成 19 年度実施分） 平成 20 年 3 月末作成  
平成 21 年 3 月末一部修正

回	テ ー マ	調 査 目 的	反 映 状 況
第 3 回	ご家庭での飲み水について (上下水道局 水道計画課)	お客さまに安心しておいしい水道水を飲んでいただくため、平成 18 年度より「名古屋名水プロジェクト」を実施している。経年的に調査することでプロジェクト効果と浸透度を調査し、施策の参考とする。	【施策の実現・計画への反映】 ・貯水槽水道を利用するお客さまにも安心して水道水を飲んでいただけるよう、貯水槽水道を管理するみなさまに指導助言を行っています。 具体的には、地下に設置されている受水槽や水道水の滞留時間が長い受水槽を対象に、上下水道局が計画的に巡回点検を実施しています。 ・また、水源林の保全・整備の大切さを市民の方に理解していただくことを目的として、平成 20 年度から水源林での間伐作業等を体験する企画を実施しています。
	住まいの地震対策について (住宅都市局建築指導課)	住宅の地震対策のため耐震診断・改修助成事業等を行ってきたが、前回の市政アンケート以来 4 年が経過しているため今回耐震事業等への市民の認知度の変化を把握し今後事業を進めていく上での参考にしたい。	【施策の実現・計画への反映】 ・木造住宅耐震診断事業の認知度は 15 年度市政アンケートで調査した際には 50.3%でしたが、平成 19 年度は 60.7%に増加しました。情報源としては「広報なごや」をはじめとして「新聞や雑誌」、「テレビ、ラジオの報道」が主なものであり、今後ともこれらを利用しながら啓発を進めていきたいと考えています。 ・「名古屋市建築物耐震改修促進計画」を策定するにあたって、アンケート調査結果を参考にしました。
	なごやっ子の育成について (教育委員会 教育企画室)	平成 22 年度までの教育施策について、平成 19 年 3 月に「なごやっ子教育実施計画」を策定したところであるが、この計画の認知度等を把握することにより、今後の広報活動や教育施策の展開に役立てたい。	【検討・参考】 ・調査結果を踏まえ、なごやっ子教育推進計画の効果測定・進行管理の参考とし、引き続き計画の着実な推進を図ってまいります。

< 反映状況区分について >

- 「施策の実現・計画への反映」...すでに施策へ反映したものがある。または、作成した計画等に結果を反映した。
- 「実現・反映予定」.....まだ実現はしていないが、近い将来、施策や計画等への反映が見込まれるものがある、または、施策や計画の検討組織に資料提供し、検討の参考資料とした。
- 「検討・参考」.....当面、具体的な施策や計画等への反映予定はないが、将来的に反映を検討するものがある、あるいは施策の達成状況等を把握するうえでの参考資料とした。

回	テ - マ	調 査 目 的	反 映 状 況
第 4 回	生活習慣病の予防に ついて (健康福祉局 保険年金課)	生活習慣病予防に対す る市民のニーズを把握 することにより、特定健 診診査等実施計画の策 定に役立てる。	<b>【施策の実現・計画への反映】</b> ・アンケートの結果、「メタボリックシンドローム」の言葉 は約 95%の人に知られており、またその改善や予防に 関心がある人も約 70%いる一方、平成 20 年度からメタ ボリックシンドローム予防の健診・保健指導が始まること を知っている人は 20%に満たないことが分かりました。 この結果を踏まえて、ポスター掲出やラジオ出演など広 報の充実を図ることで、平成 20 年度からの特定健診等 の実施率の向上に取り組み、土曜や夜間も受診可能に するなど健診・保健指導を受けていただきやすい環境を 整えました。
	広報活動について (市長室広報課)	本市では、様々な広報媒 体を通じて、できるだけ 多種多様な情報を提供 するよう努めている。そこ で、より効果的な広報を 推進するため、本市の広 報媒体についての市民 の認知度や印象などを 調査し、今後の運営の参 考とする。	<b>【検討・参考】</b> ・アンケートを実施することによって得られた効果測定等 は、広報媒体の再考などのための参考といたしました。

< 反映状況区分について >

「施策の実現・計画への反映」...すでに施策へ反映したものがある。または、作成した計画等に結果を反映した。

「実現・反映予定」.....まだ実現はしていないが、近い将来、施策や計画等への反映が見込まれるものがある、または、施策や計画の検討組織に資料提供し、検討の参考資料とした。

「検討・参考」.....当面、具体的な施策や計画等への反映予定はないが、将来的に反映を検討するものがある、あるいは施策の達成状況等を把握するうえでの参考資料とした。

回	テーマ	調査目的	反映状況
第5回	市民の皆さまの交通行動について (総務局交通政策室)	現在の公共交通と自動車の利用割合や利用実態を把握するとともに、「交通エコライフ」の浸透具合を把握し、今後の施策立案に役立てる。	【検討・参考】 ・これらの調査結果を、公共交通の利用や自動車から公共交通への乗換えを促進するうえでの参考としたいと考えています。
	街路樹について (緑政土木局緑化推進課)	2010年に予定されている「花・水・緑なごやプラン」の改訂に向け、名古屋の街路樹に対し、市民がどう評価し、要望を持っているか等についてアンケート調査によって把握する。	【検討・参考】 ・今回の調査結果を今後の路樹維持・管理(除草・清掃・剪定等)の管理方針や施策の優先順位を考えるうえでの参考資料として活用していきたいと考えています。 ・また、今回の結果を踏まえて市公式ウェブサイトに「なごやの街路樹」を平成20年4月1日より公開いたしました。
	消費生活に関するトラブルなどについて (市民経済局消費流通課)	消費生活センターの認知度や市民の消費者トラブルに関する実態及び意識を把握し、今後の啓発方法や方針等を検討する上での参考にする。	【施策の実現・計画への反映】 ・アンケートの結果、「高齢者に接する機会のある人に啓発資料を配布する」、「周囲の人が見守り、高齢者の異変に気づき、行政機関に連絡する」「高齢者世帯に啓発資料を配布する」の順となっており、市民自らが高齢者を見守ることが大事であると考えていることが分かりました。 平成20年1月から、区役所、区社会福祉協議会、地域包括支援センターなど高齢者に接する機会の多い所や人たちに向けて、月1回を目途に「なごや見守り情報」を発行し、高齢者の消費者被害防止に活用しています。今後もタイムリーに情報を提供していきます。

<反映状況区分について>

「施策の実現・計画への反映」...すでに施策へ反映したものがある。または、作成した計画等に結果を反映した。

「実現・反映予定」.....まだ実現はしていないが、近い将来、施策や計画等への反映が見込まれるものがある、または、施策や計画の検討組織に資料提供し、検討の参考資料とした。

「検討・参考」.....当面、具体的な施策や計画等への反映予定はないが、将来的に反映を検討するものがある、あるいは施策の達成状況等を把握するうえでの参考資料とした。

回	テ - マ	調 査 目 的	反 映 状 況
第 6 回	食の実態と関心について （健康福祉局健康増進課）	平成 19 年 9 月末に食のイベントを実施したところであるが、2 年後を目標に同様のイベントを計画するにあたり、食を取り巻く現状を調査するとともに市民のニーズ・意識を把握し、役立てることを目的とする。	【実現・反映予定】 ・外部の専門家による検討会議にアンケート結果を資料として提出しました。 ・“食”に関するイベントで、参加・体験型の催事として「健康相談、栄養相談」「料理講座、料理実演」に高い関心が寄せられていることがわかりました。 こうした結果を踏まえ、次回(平成 22 年 3 月)の開催内容に反映させていきたいと考えております。
	生涯学習について （教育委員会 生涯学習課）	2010 第 3 次実施計画の数値目標の進行管理。	【実現・反映予定】 ・アンケートの結果、生涯学習活動を行っている人の割合は 49.1%であり、生涯学習活動に対する支援では、「情報提供」や「講座や講演会などの種類や内容」の充実を求めている人が多いことがわかりました。 これを受けて、学校をサポートしていただくボランティア、「運営サポーター」の情報提供を行うとともに、教育サポーターネットワークにて登録できるようにいたしました。
	実施計画の数値目標について （総務局企画課）	「名古屋新世紀計画 2010 第 3 次実施計画」において設定している数値目標のうち、市民の考えや状況为目标として掲げる項目について、平成 19 年度の現状把握の参考とする。	【検討・参考】 ・平成 20 年 8 月公表の「名古屋新世紀計画 2010 第 3 次実施計画 平成 19 年度の進捗状況」において、5 項目の数値目標の調査結果を掲載しました。

< 反映状況区分について >

「施策の実現・計画への反映」...すでに施策へ反映したものがある。または、作成した計画等に結果を反映した。

「実現・反映予定」.....まだ実現はしていないが、近い将来、施策や計画等への反映が見込まれるものがある、または、施策や計画の検討組織に資料提供し、検討の参考資料とした。

「検討・参考」.....当面、具体的な施策や計画等への反映予定はないが、将来的に反映を検討するものがある、あるいは施策の達成状況等を把握するうえでの参考資料とした。